



令和3年4月27日 14時00分

資料配布 近畿地方整備局

兵庫国道事務所

豊岡河川国道事務所

国道483号豊岡道路 他4事業が今後5か年内に開通予定

～兵庫県における「防災・減災、国土強靱化に向けた

道路の5か年対策プログラム」を公表します～

- 国土交通省では、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」に位置づけられた災害に強い国土幹線道路ネットワークについて、高規格道路のミッシングリンク解消及び4車線化、高規格道路と直轄国道とのダブルネットワーク化等による道路ネットワークの機能強化対策を推進することとしています。
- 兵庫県における「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」の「災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策」は、別紙1のとおりです。
- なお、兵庫県内で現在整備を進めている道路事業において、今後5か年で一定の事業進捗が図られる事業の開通見通し（別紙2）をお知らせします。

<取扱い> _____

<配布場所> 兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、但馬県民記者クラブ、
豊岡市政記者クラブ、養父市政記者クラブ、朝来市政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所

副所長 なかじま ひろなが
中島 廣長（内線 205）

計画課長 にしろう かずひろ
西納 和宏（内線 261）

電話：078-334-1600（代表）

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所

副所長 はせがわ まさお
長谷川 方夫（内線 205）

計画課長 やまだ まさよし
山田 将義（内線 261）

電話：0796-22-3126（代表）



※高規格道路については、高規格幹線道路、地域高規格道路（計画路線）、その他計画段階評価等の調査が進捗している路線等をベースに選定。（R2.11時点）

■兵庫県内の直轄道路事業における新たな開通見通し

開通予定時期	国道 番号	事業名	開通区間	開通 延長	担 当 事務所	参 照 ページ
令和7年春	28	すもと 洲本バイパス	すもと たけのくち うやま 洲本市炬口～同市宇山	2.4 km	兵庫国道	1
令和8年春	175	にしわききた 西脇北バイパス	にしわき しもとだ てらうち 西脇市下戸田～同市寺内	3.1 km	兵庫国道	4
令和8年春	176	な じお どうろ 名塩道路	にしのみや しおせちよう な じお なま ぜちよう 西宮市塩瀬町名塩～同市生瀬町	2.2 km	兵庫国道	7
令和5年秋	9	かさなみとうげじよせつ かくふく 笠波峠除雪拡幅	か み むら おか ふく おか むら おか ひ かげ 香美町村岡区福岡～同町村岡区日影	2.4 km	豊岡 河川国道	10
令和6年秋	483	とよおか どうろ 豊岡道路	とよおか た じま こう こう (仮称)豊岡IC～但馬空港IC	2.0 km	豊岡 河川国道	13

※事業進捗見通し等については、今後予算状況等により変更になる場合がある。

国道28号洲本バイパスの概要

国道28号は、神戸市を起点として徳島市に至る約195kmの幹線道路で、淡路島内の経済、産業活動を支援するほか地域の生活道路として大きな役割を担っています。洲本バイパスは、神戸淡路鳴門自動車道洲本ICへのアクセス道路としての役割を担うとともに、洲本市内の国道28号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害時の代替路の確保を目的としています。

今回、洲本バイパスの延長6.0kmのうち、洲本市炬口～同市宇山までの延長2.4kmが2車線で開通することになります。

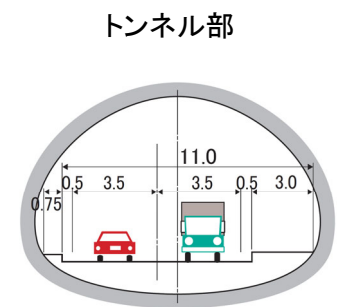
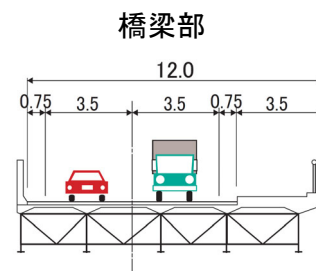
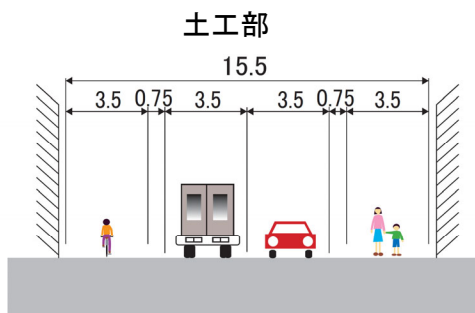
○開通概要

区間	(起) 兵庫県洲本市炬口
	(至) 兵庫県洲本市宇山
道路延長	2.4km
構造規格	第3種2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	15.5m

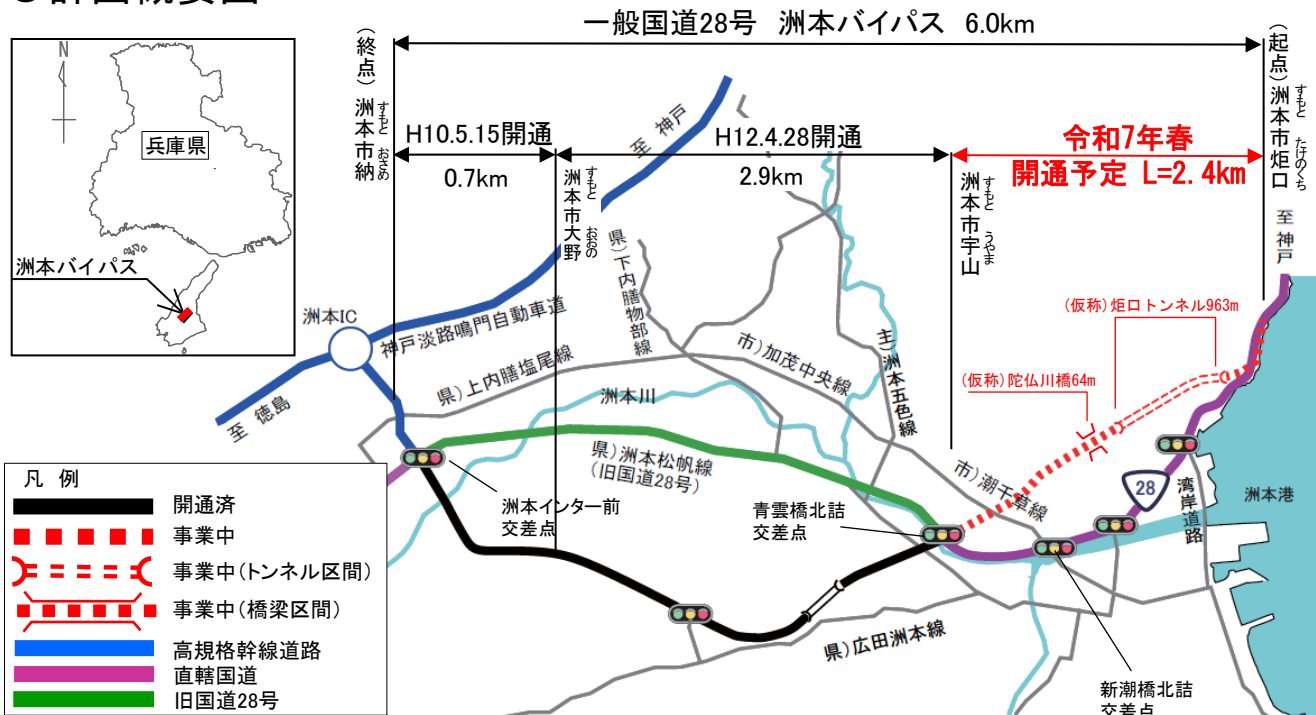
○主な事業の経緯

年 度	事業実施項目
昭和60年度	事業化
昭和63年度	用地着手
平成1年度	工事着手
平成10年5月	大野～納地区 0.7km開通
平成12年4月	宇山～大野地区 2.9km開通

○標準断面図



○計画概要図

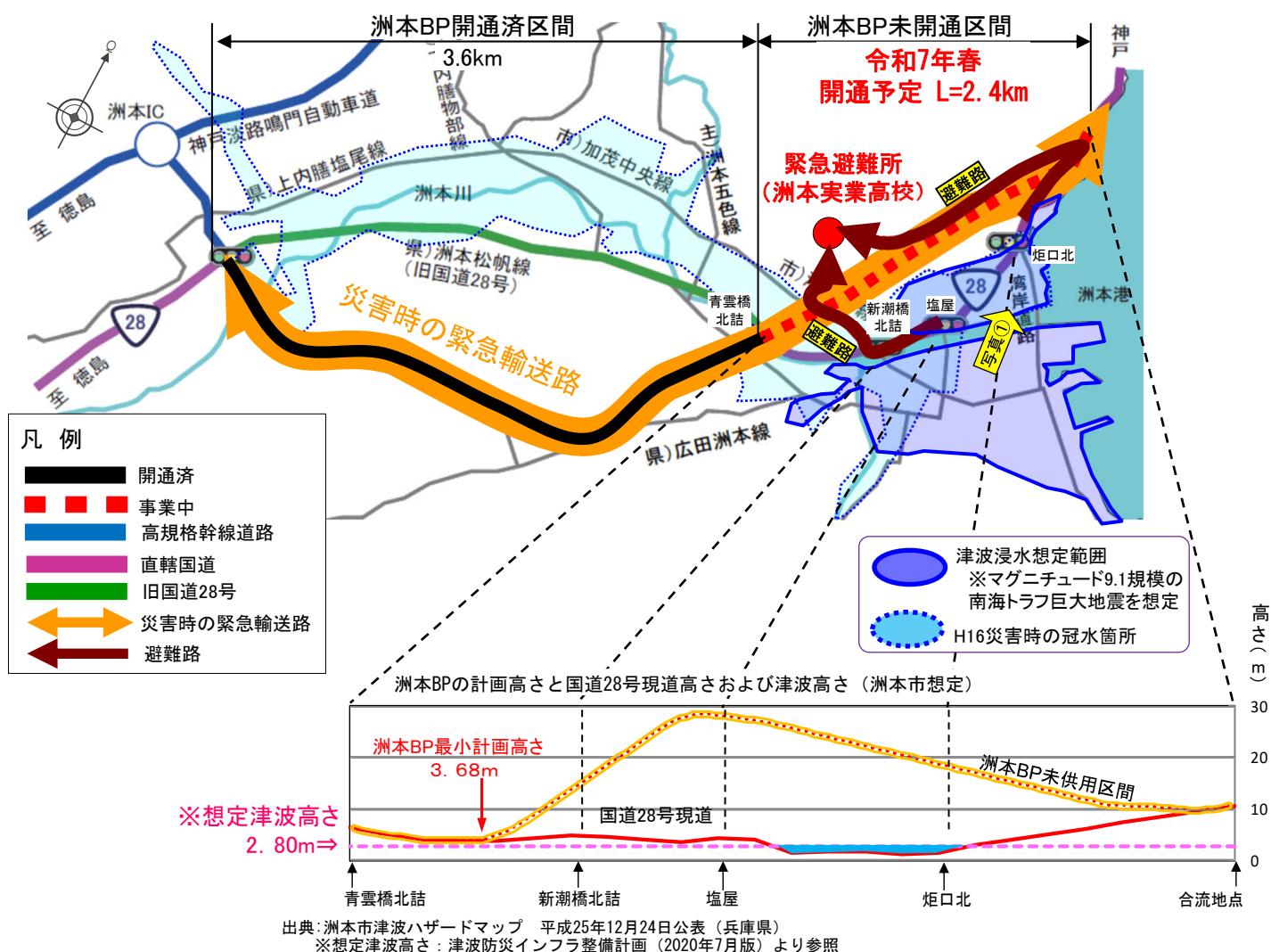


期待されるストック効果

◇災害時の代替路確保

- 平成16年の台風23号では、旧国道28号及び国道28号が冠水し通行止めとなったが、開通済区間が現道の代替路として機能
- 未開通区間の国道28号の一部が、南海トラフ巨大地震時の津波浸水想定範囲に位置
- 洲本バイパスの計画高さは、想定津波高さよりも高く、災害時の避難路及び緊急輸送路として機能

【洲本市の標高と津波高さ(兵庫県想定)】



南海トラフ巨大地震による津波が発生した場合は、速やかに高台に避難する必要があります。
洲本バイパスは、高台の避難場所に速やかに且つ安全に避難できるルートとして期待しています。

洲本市役所防災担当者(H30.8)



写真①(平成16年10月20日撮影)

国道175号 東播丹波連絡道路 西脇北バイパスの概要

国道175号 西脇北バイパスは、地域高規格道路である東播丹波連絡道路(延長約30km)の一部を形成し、西脇市域と東播地域及び丹波地域へのアクセス性の向上、西脇市域における国道175号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的としています。

今回、西脇北バイパス延長5.2kmのうち、(仮称)下戸田ランプ～(仮称)寺内ランプ間の延長3.1kmが2車線で開通することになります。

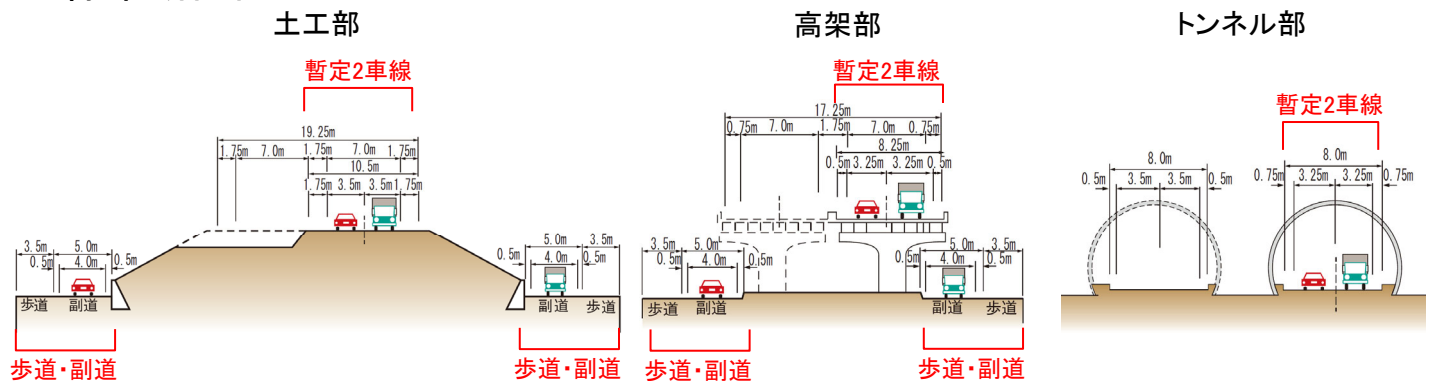
○開通概要

区間	(起)兵庫県西脇市下戸田 (至)兵庫県西脇市寺内
道路延長	3.1km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	10.5m

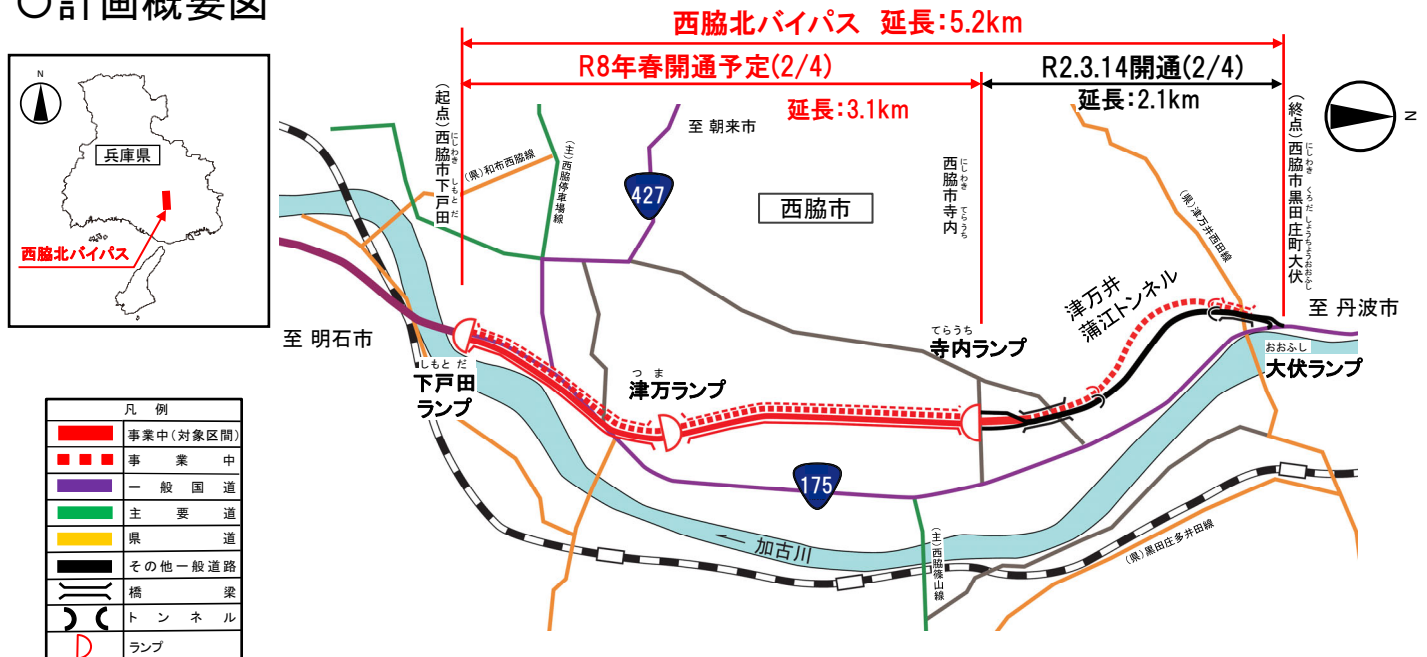
○主な事業の経緯

年 度	事業実施項目
平成9年度	事業化
平成12年度	用地着手
平成18年度	工事着手
令和2年3月14日	寺内ランプ～大伏ランプ間 2.1km開通(2/4)

○標準断面図



○計画概要図



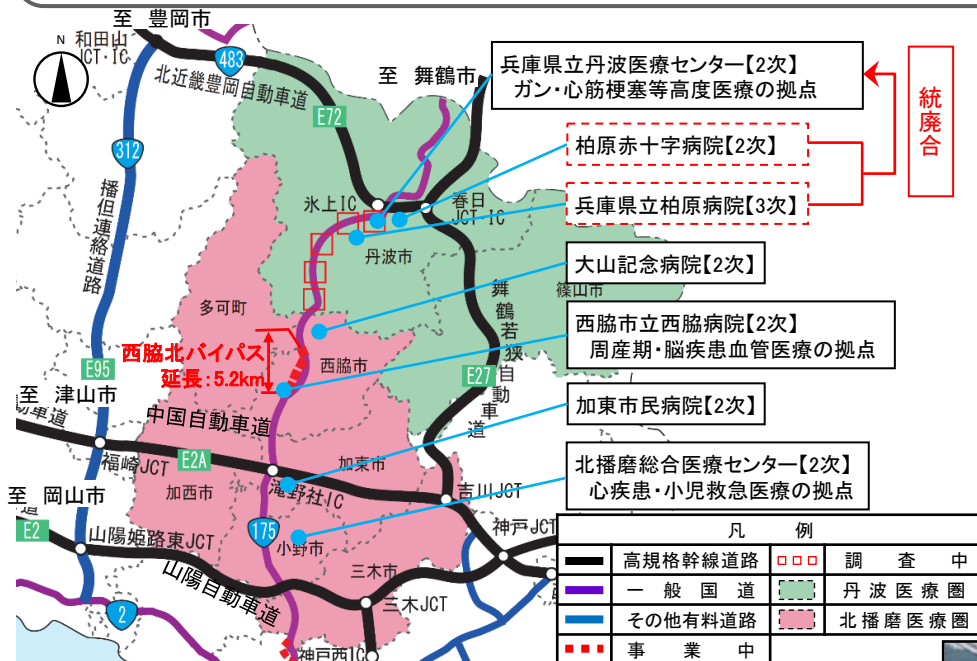
注) 事業中区間のランプ・トンネル名称は仮称です

期待されるストック効果

◇医療ネットワークの支援

北播磨医療圏に位置する西脇市は、丹波医療圏と連携した広域医療圏を形成しており、救急搬送の約7割が国道175号沿線の病院へ搬送されています。また、周産期・脳疾患血管医療の拠点である西脇市立西脇病院へは、丹波医療圏に位置する丹波市からも多くの患者が搬送されています。

西脇北バイパスの開通により、アクセス性・走行性の向上が図られ、救急医療活動への支援が期待されます。



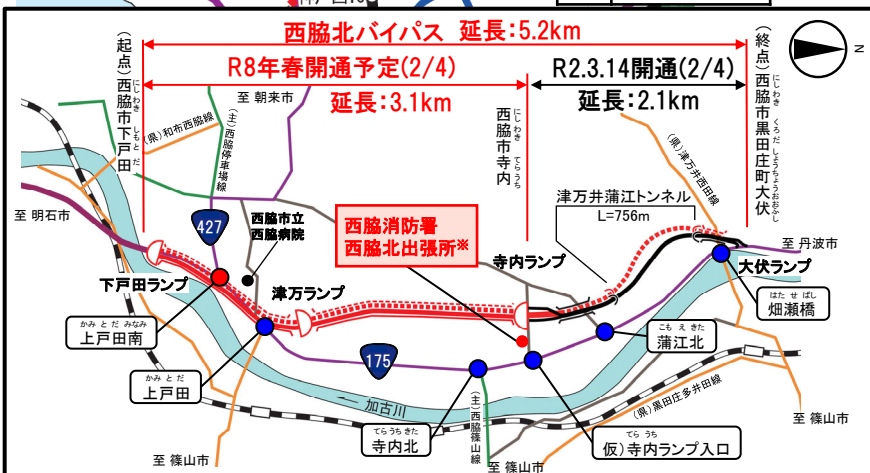
～西脇市消防本部のコメント～

■平成29年4月より、西脇市北部、以北との救急医療体制の強化を図るため、西脇消防署西脇北出張所の運用を開始しました。

■国道175号は南北の重要な幹線道路ですが、一部区間では幅員が狭く、特に畑瀬橋交差点以南では渋滞が頻発するなど、緊急車両の走行に大変苦慮しています。

■西脇北バイパスの整備は、国道沿線の拠点病院への迅速な救急搬送を可能とし、地域の安全・安心に寄与することから、早期整備に期待しています。

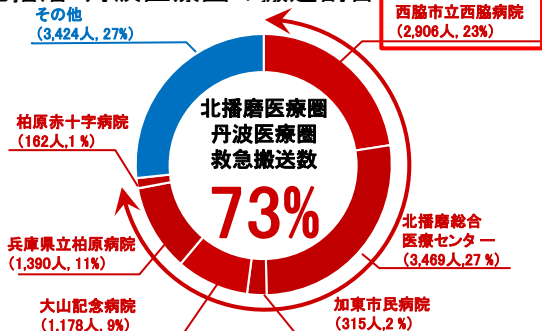
出典：兵庫国道事務所ヒアリング



西脇市へと管外搬送する丹波市消防本部の救急車（西脇市上戸田交差点） 提供：西脇市

※西脇市北部と丹波医療圏との救急医療の連携強化を図るため、西脇消防所西脇北出張所を開通予定区間の直近に設置

■北播磨・丹波医療圏の搬送割合

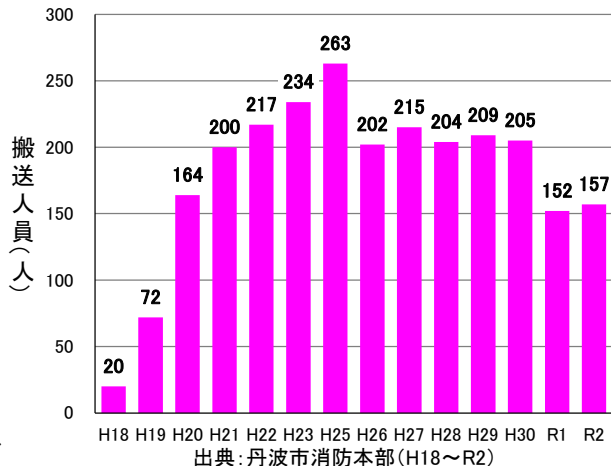


国道175号沿線病院※への搬送は7割以上

出典：北はりま・三木市・小野市・丹波市消防本部統計資料(H29)

※沿線病院：西脇市立西脇病院、北播磨総合医療センター、加東市市民病院、大山病院、兵庫県立柏原病院、柏原赤十字病院

■丹波市から市立西脇病院への搬送実績



にしわききた



中 業
濟 事



U 4 上 野 市
下戸高架橋

至 明石
至 丹波

国道175号

（青雲橋）

加賀川

寺内ランプ

寺内ラック

OFFラック

車庫

明石至

奥庭

R3.3 末時点

国道176号 名塩道路の概要

国道176号は、^{きょうと みやづ}京都府宮津市から^{はんしんほくぶ}阪神北部地域を^{おおさか おおさか}經由し大阪府大阪市に至る延長約180kmの主要幹線道路です。

国道176号名塩道路（^{な じお}西宮市山口町～^{にしのみや やまぐちちょう たからづか さかえまち}宝塚市栄町、延長約10.6km）は、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を目的とした道路です。

今回、^{な じお}名塩道路の延長10.6kmのうち、^{にしのみや しお せちよう}西宮市塩瀬町名塩～^{なまげちょう}同市生瀬町までの延長2.2kmが4車線で開通することになります。

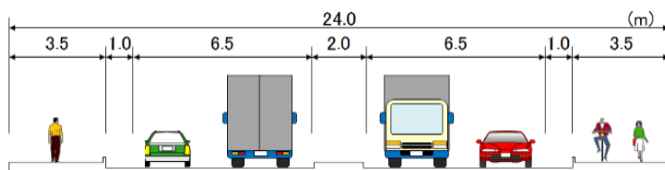
○開通概要

区間	^{にしのみや しおぜ ちょうな じお} (起)兵庫県西宮市塩瀬町名塩 ^{なま げちょう} (至)兵庫県生瀬町
道路延長	2.2km
構造規格	第3種2級（第4種1級）
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	24.0m

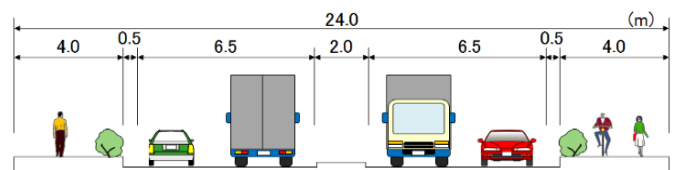
○主な事業の経緯

年 度	事業実施項目
昭和60年度	事業化
昭和61年度	用地着手
昭和61年度	工事着手
平成6年12月	上山口地区 1.2km開通
平成10年8月	生瀬東町～宝塚市栄町地区 0.6km開通
平成13年4月	生瀬地区 0.9km開通
平成15年4月	下山口地区 1.2km開通
平成21年3月	木之元地区 0.9km開通(2/4)
平成27年7月	名塩～塩瀬町名塩地区 1.4km開通
令和1年12月	塩瀬町名塩地区 1.0km開通

○標準断面図

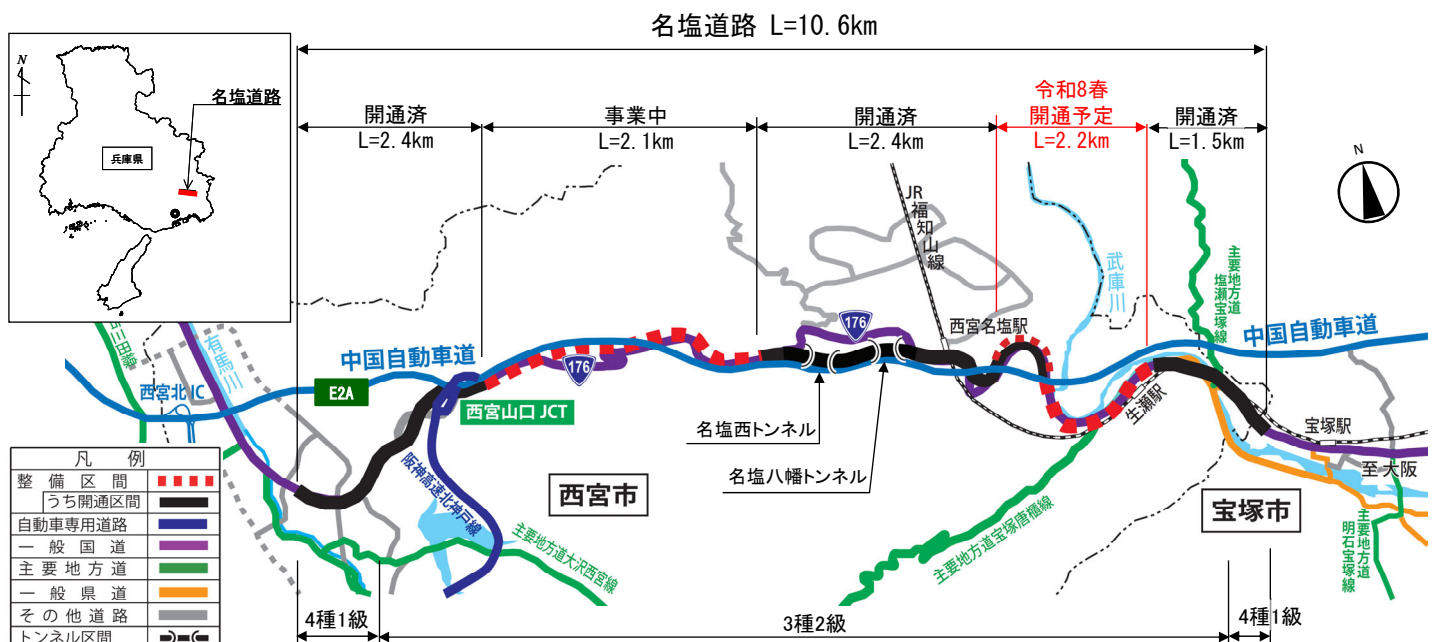


3種2級の区間



4種1級の区間

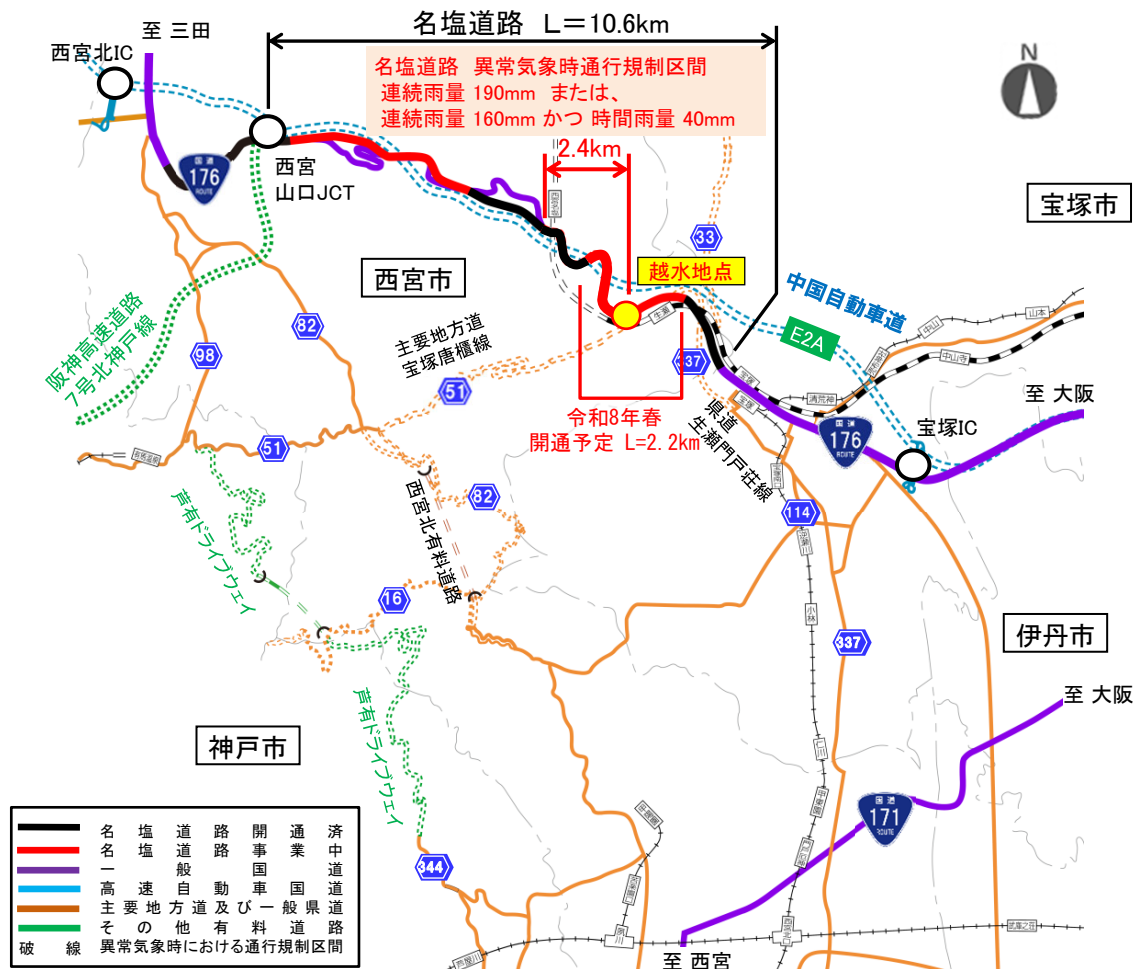
○計画概要図



期待されるストック効果

◇異常気象時の交通確保

- 名塩道路整備区間には、異常気象時通行規制区間が存在し、毎年のように通行止めが発生
- 名塩道路整備区間の周辺においても、異常気象時に通行止めとなる区間が複数の道路で存在し、異常気象時には阪神北部と大阪を結ぶ人流物流に支障をきたし、帰宅困難者も発生
- 名塩道路整備により異常気象時通行規制区間の緩和・解消が図られ、異常気象時の交通確保に期待



●過去10年間の通行規制履歴 (名塩道路 異常気象時通行規制区間)

規制日時	時点	内容
H21.8.2	約5時間半	規制雨量超過
H22.5.24	約1時間半	規制雨量超過
H23.5.29	約2時間	規制雨量超過
H23.9.4	約1時間	規制雨量超過
H25.9.16	約8時間	規制雨量超過
H26.8.9	約4時間半	規制雨量超過
H26.8.10	約6時間半	規制雨量超過(越水)
H27.7.17	約14時間	規制雨量超過
H30.7.5	約24時間	規制雨量超過
H30.8.24	約4時間	規制雨量超過

出典:兵庫国道事務所 災害体制履歴

国道176号規制により
帰宅困難集落が発生

■写真:生瀬地先浸水状況

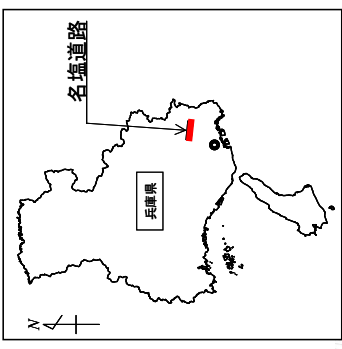


(平成26年8月10日)

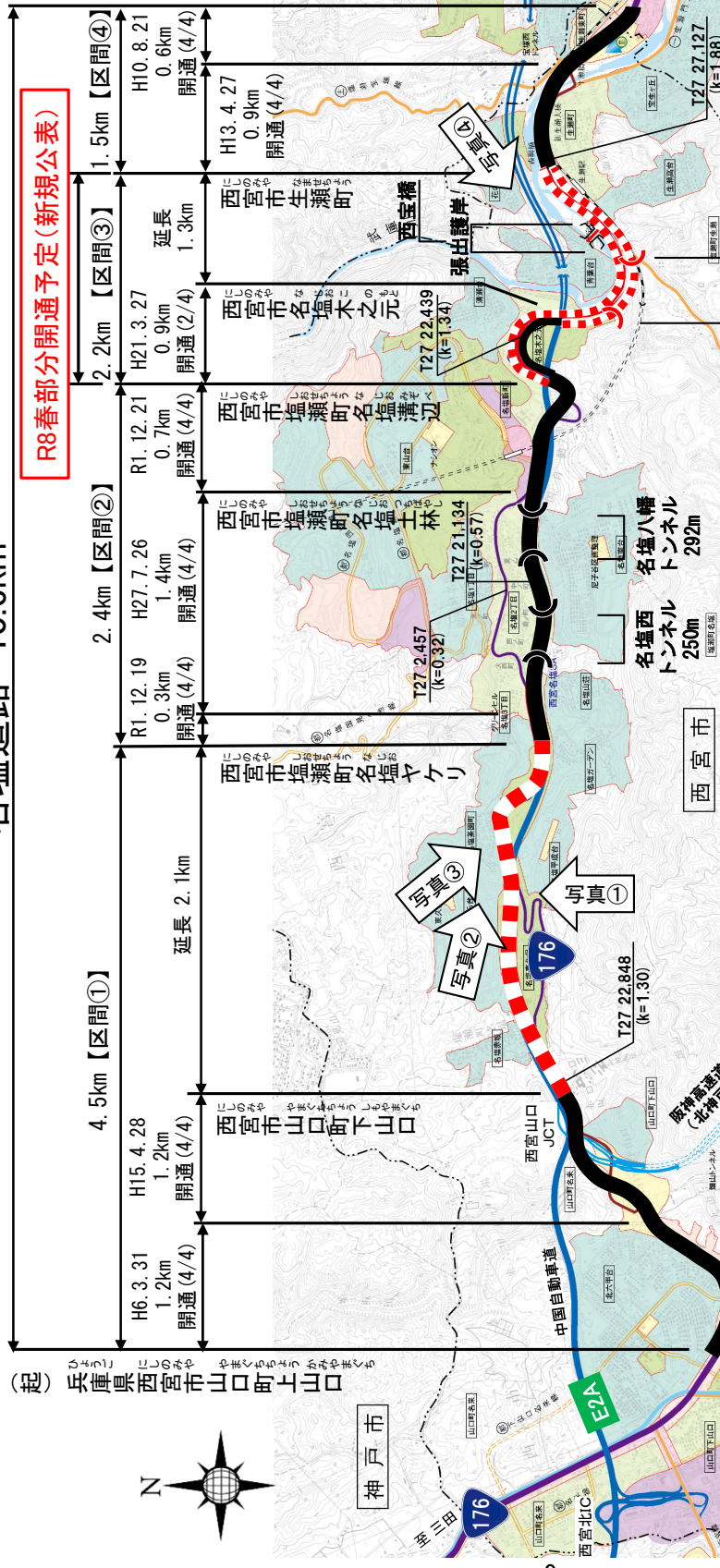
国道176号 名塩道路の整備状況

な じ お ど う ろ

な じ お ど う ろ
名塩道路 10.6km

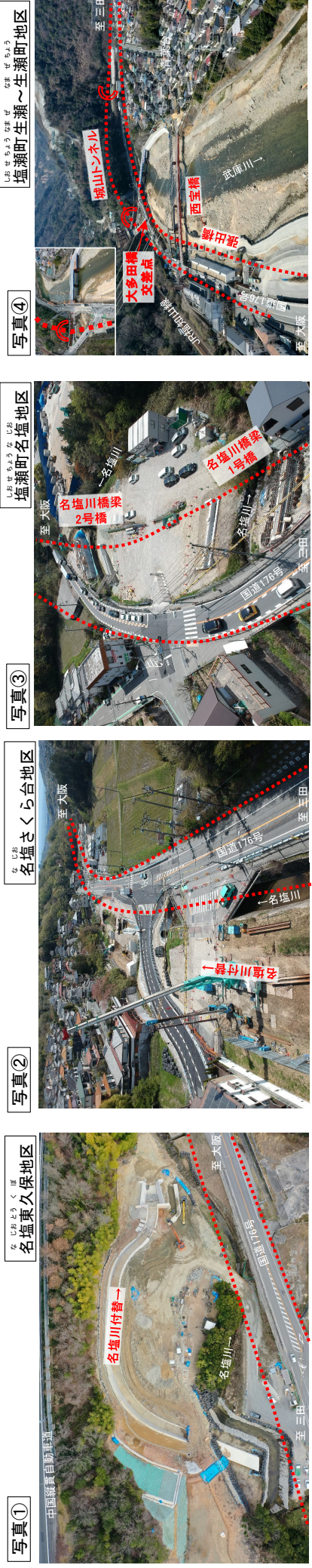


(起) 兵庫県西宮市山口町上山口



R8春部分開通予定(新規公表)

開通済
事業中



写真① 名塩東久保地区 名塩川付替一
写真② 名塩さくら台地区 名塩川
写真③ 名塩町名塩地区 名塩川橋梁2号橋
写真④ 名塩町生瀬地区 城山トンネル

R3.3末時点 R3.3末時点 R3.3末時点 R3.3末時点

国道9号 笠波峠除雪拡幅の概要

国道9号は、京都府京都市を起点とし、山陰地方の主要都市を經由し、山口県下関市に至る延長約780kmの主要幹線道路です。

笠波峠除雪拡幅は、国道9号の笠波峠付近において、冬期の安全で円滑な交通を確保するとともに、豪雪等による通行止めの回避、交通事故の減少を目的としています。

今回、笠波峠除雪拡幅延長4.6kmのうち、香美町村岡区福岡から同町村岡区日影間の延長2.4kmが2車線で開通することになります。

○開通概要

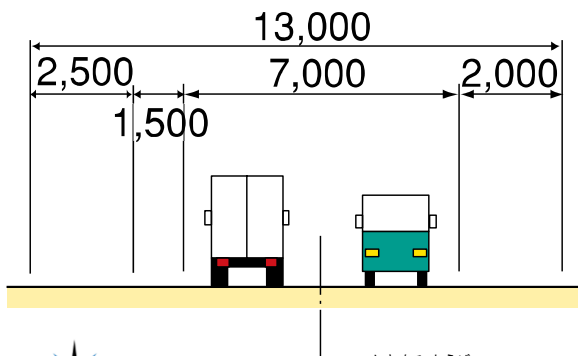
区 間	(起)兵庫県美方郡香美町村岡区福岡 (至)兵庫県美方郡香美町村岡区日影
道路延長	2.4km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車 線 数	2車線
標準幅員	13.0m

○主な事業の経緯

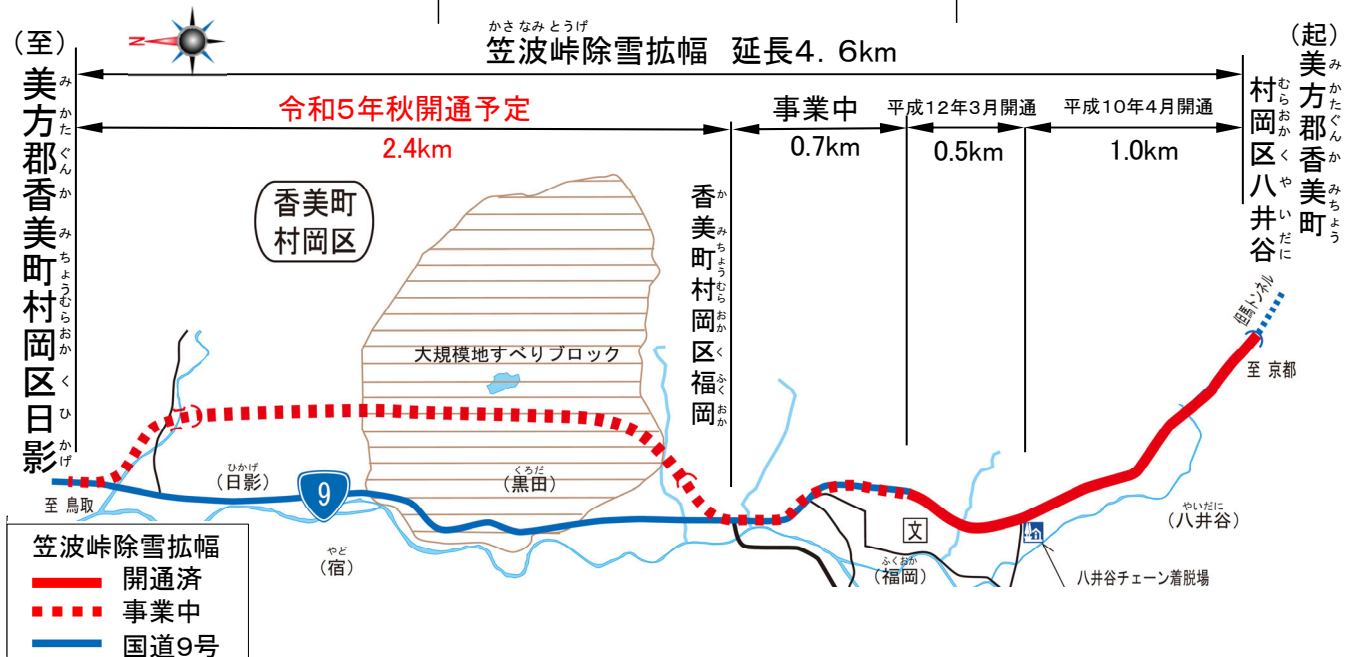
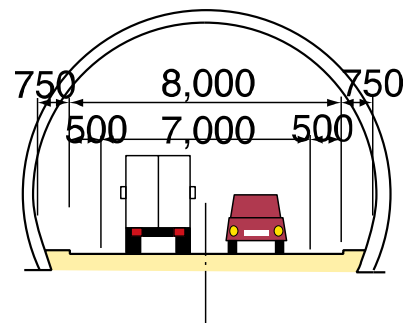
年度	事業実施項目
昭和62年度	事業化
昭和63年度	用地着手
平成5年度	工事着手
平成10年度4月	村岡区八井谷～福岡間 1.0km開通
平成12年度3月	村岡区福岡 0.5km開通

○標準断面図

土工



トンネル

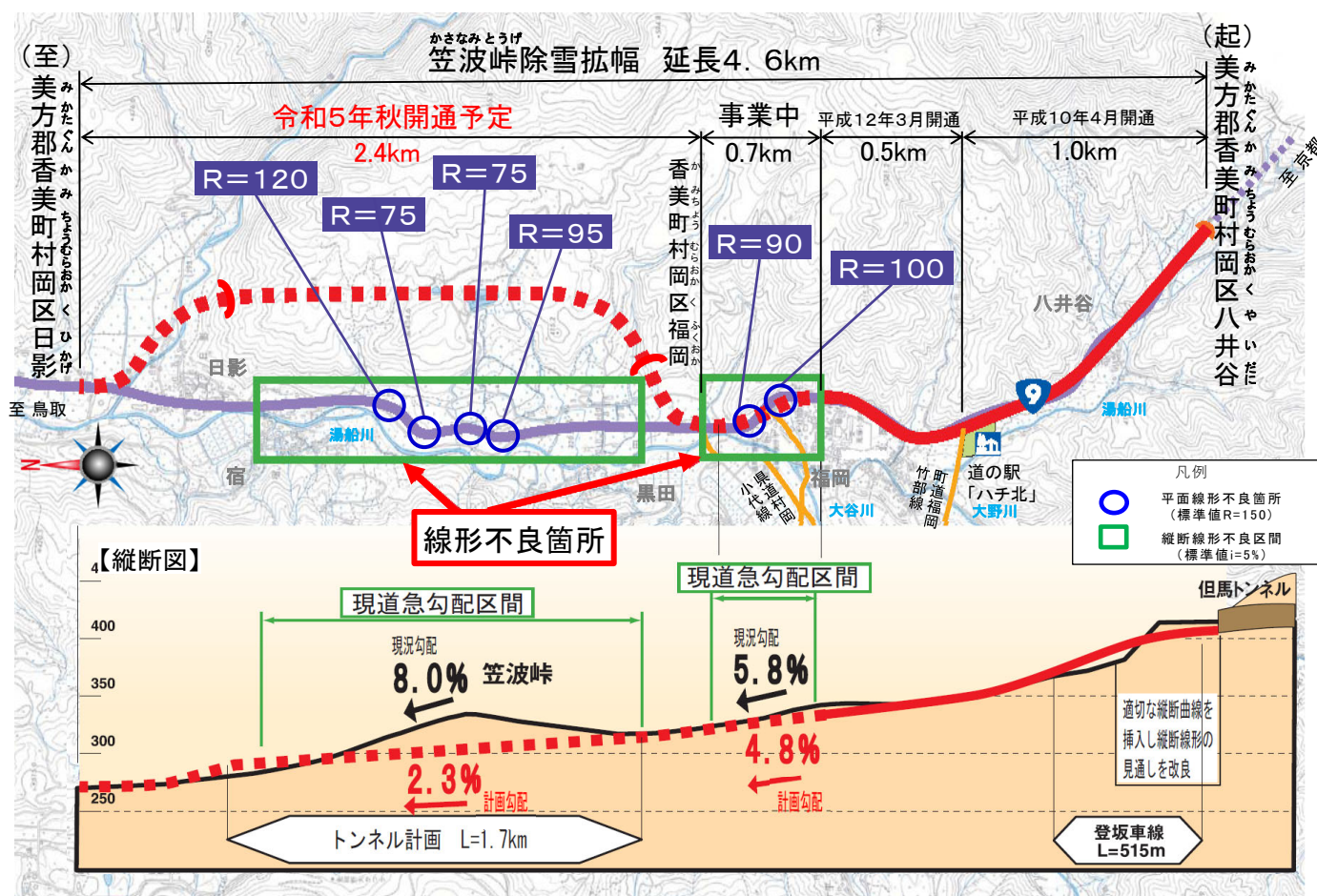


期待されるストック効果

◇冬期の安全で円滑な交通の確保

- 笠波峠除雪拡幅の事業中区間では、急カーブや急勾配の線形不良箇所が連続していることで、特に冬期における安全確保が課題
- 笠波峠除雪拡幅の整備により線形不良箇所が解消され、**冬期の安全で円滑な交通の確保**が期待

事業中区間における線形不良箇所



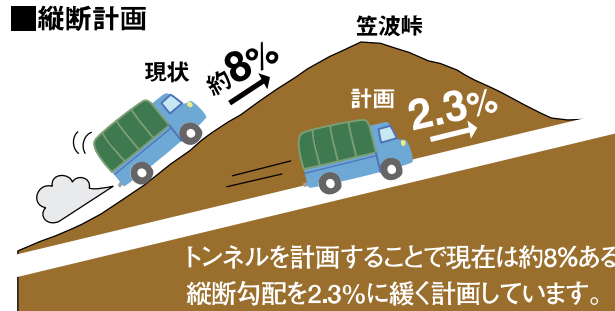
沿道の状況

急カーブで見通しも悪く、路肩は雪で埋まっているため、大型車とのすれ違いが困難。

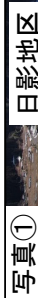


縦断計画

■縦断計画



かさなみとうげ



国道483号 北近畿豊岡自動車道 豊岡道路の概要

国道483号 北近畿豊岡自動車道(延長約73km)は、兵庫県北部の但馬地域と丹波地域の連携を支援するとともに、舞鶴若狭自動車道等を介して、京阪神都市圏と直結することで、地域の活性化を支援する自動車専用道路です。

豊岡道路は、災害時等の交通の確保、第3次医療機関へのアクセス向上及び観光振興への支援等を目的としています。

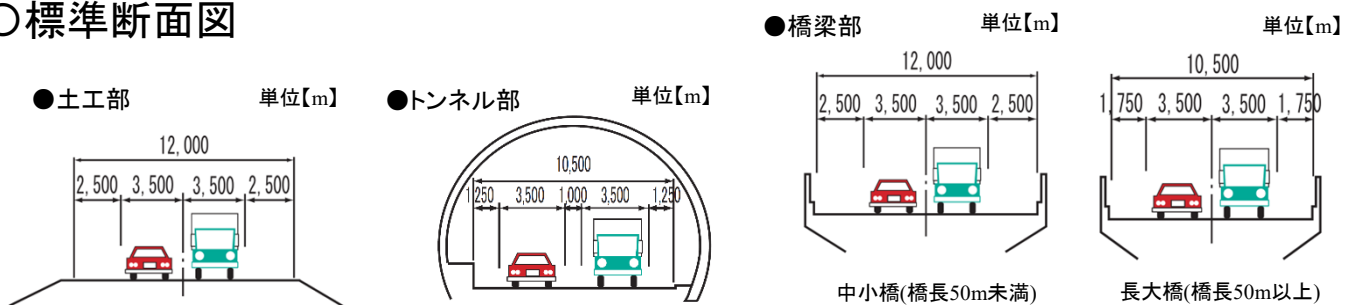
○開通概要

区間	(起) 兵庫県豊岡市戸牧 (至) 兵庫県豊岡市上佐野
道路延長	2.0km
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線
標準幅員	12.0m

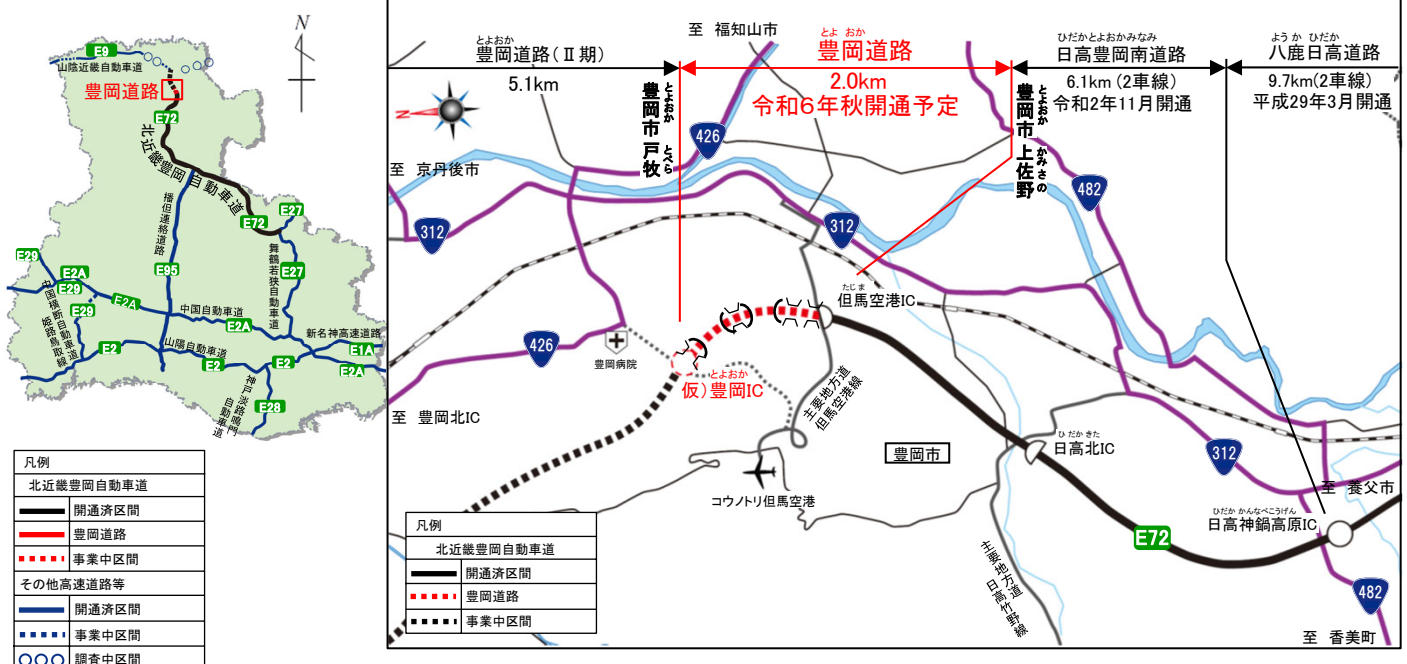
○主な事業の経緯

年度	事業実施項目
平成28年度	事業化
平成29年度	用地着手
平成30年度	工事着手

○標準断面図



【位置図】



期待される整備効果

◇観光振興への支援

但馬地域には「城崎温泉」や「神鍋高原」といった観光資源が存在しており、豊岡道路の整備による利便性の向上により、但馬地域内の更なる観光の活性化が期待される。

＜但馬地域の主要な観光入込客数＞



城崎温泉

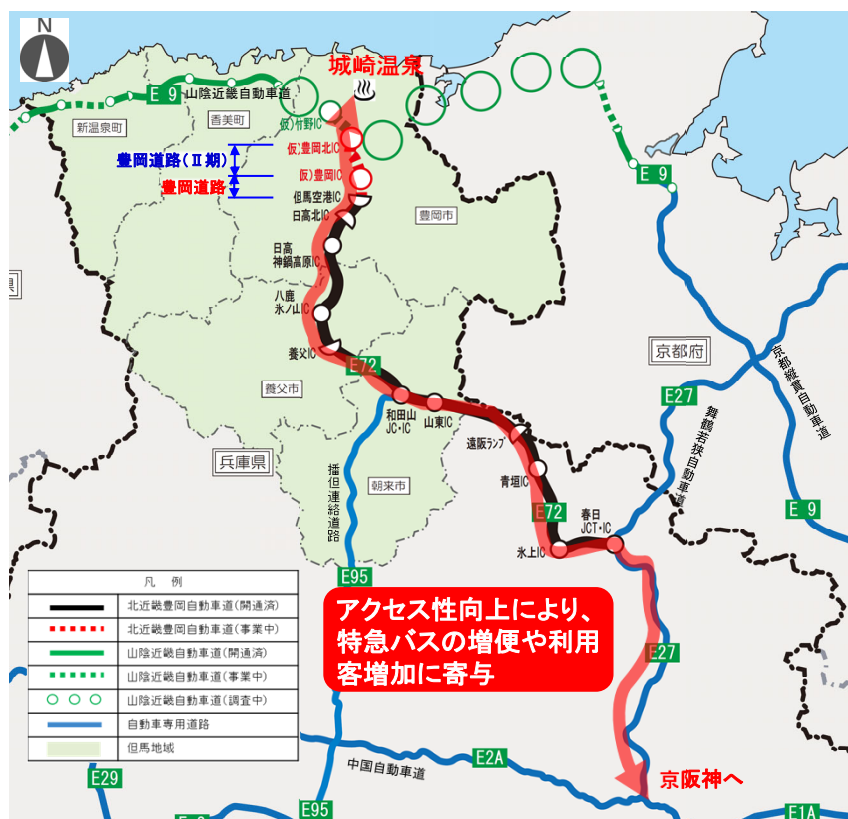


竹田城跡



余部鉄橋及びクリスタルタワー

＜公共交通の変化＞



城崎温泉	未整備	約211分
	大阪 → 中国自動車道 → 舞鶴若狭自動車道 (～福知山IC) → 国道9号 → 国道426号 → 国道312号 → 豊岡瀬戸線 → 城崎	
	現在	約146分
大阪市役所	大阪 → 中国自動車道 → 舞鶴若狭自動車道 → 北近畿豊岡自動車道 (春日JCT・IC～但馬空港IC) → 国道312号 → 豊岡瀬戸線 → 城崎	約65分 短縮
	整備後(豊岡北ICまで開通)	約137分
	大阪 → 中国自動車道 → 舞鶴若狭自動車道 → 北近畿豊岡自動車道 (春日JCT・IC～豊岡北IC) → 豊岡瀬戸線 → 城崎	約74分 短縮

資料:未整備H17センサス、現在・整備後 ETC2.0プローブ情報(H31.4～R2.3)

＜バス会社の声＞



・大阪方面から高速バスで城崎温泉へ向かうお客様が増加していたため、八鹿日高道路開通時に直通便を設置し利用客が増えています。

・さらに今回、国内やインバウンド旅行者を対象に城崎温泉～京都間の連携を図るため新路線を開設しました。

・今後もPRを進めてお客様を増やしたいと思っています。

出典:豊岡河川国道事務所ヒアリング

おかげさまで

